

2020

5月24日(日)	主の昇天		ミサなし
	9:30	ロザリオの祈り「栄えの神秘」(ご家庭で)	
25日(月)~29日(金)	朝ミサ		
30日(土)	なし	9:30	清掃(D地区)
5月31日(日)	聖霊降臨の主日		ミサなし
	9:30	ロザリオの祈り「光の神秘」(ご家庭で)	

主任司祭からのお知らせ

大阪教区「新型コロナウイルス対応措置 第8次」通達をうけ、香里教会ではミサを次のように再開いたします。

平日ミサ 6/1より 7:00 月曜日~金曜日 於 大聖堂
 主日ミサ 6/7より 7:00、9:00、11:00 地区ごとにミサの時間を指定

月 日	教会暦	7:00	9:00	11:00
6月 7日	三位一体の主日	A・B地区	C・D地区	E・F地区
6月 14日	キリストの聖体	C・D地区	E・F地区	A・B地区
6月 21日	年間第12主日	E・F地区	A・B地区	C・D地区
6月 28日	年間第13主日	A・B地区	C・D地区	E・F地区

- 必ずマスクを着用してください。(着用していない方は残念ですが入場できません)
- ミサに参加される方は、ひとりひとりの命を守るために、名前と連絡先を書いたカードを提出してください。
- 引き続き、ミサに与ることができない信者には、「ミサに与る義務」は免除されます。ミサに行くことを自粛せざるを得ない苦しみを、ご家庭でお祈りください。
- 詳細については、別紙「香里教会信徒の皆様へのガイドライン」をお読みください。
- 状況が変わった場合は、お知らせします。

掃除のご協力お願い 毎土曜日 9:30 から
 外出自粛という状況の中、少人数の方にご負担をおかけしています。
 安全確保の上、地区を超えての協力などよろしく申し上げます。

主の昇天祭によせて

—なぜ天を見つめて立っているのか—

人類の真の不幸。それはこの世に生れ落ちた命が『死の壁』でふさがれた出口の前で、救いなく死んで終わるということではないでしょうか？

イエスは、その人類に、壁をくぐり抜ける道を示すために来られた『レスキュー一隊』でした。人類はこのレスキュー隊の後に従って『死の壁』を脱出したとき『永遠の命』の世界に招かれるのです。

脱出のためのイエスの指示は、他ではなく、「エルサレムを離れず・・・父の約束された聖霊を待ちなさい」でした。『エルサレム』とは、イエスの受難死の場。人がこの世で最も厭う『苦しみ』を意味します。「この苦しみを逃げないで、ここに留まって聖霊を待て」とイエスは指示されたのです。苦しみを厭うのは私たちの肉の体(自我)です。ですから「自我の服を脱いで聖霊の服に着替えよ」との指示です。イエスはこの指示をご自身『十字架の死』によってエルサレムで克服(復活)され、私たちに後に続くように『要請』しておられるのです。

十字架とは、拘束された体を捨て、自由である心で神に向かう道です。これまであなたが生きて来た自我による生き方に死んで、聖霊による変容した命で生まれ変わって生きる道です。(自分の命を愛する者はそれを失い、この世で自分の命を憎むものはそれを保って永遠の命に至る(ヨハネ12.25))のです。

こうして復活されたイエスが弟子たちを遺して天に昇って行かれたのは、イエスが天に昇って行ったその同じ道を通して、私たちが命の親である天の父のもとに戻るよう援護者聖霊を私たちに届けるためでした。

この世のどんな災い、苦しみも「イエスの要請」を心に留めて母マリア様に『今も死を迎えるときもお祈りください』と取次ぎを願っているなら、何ものも恐れることはないのです。

2020年5月24日 主任司祭 昌川信雄